

生育促進、品質向上、糖度・日持ち性UP、根量UP



ステビアは、南アメリカ・パラグアイ原産のキク科多年草植物(学名: *Stevia rebaudiana Bertoni*)で、何百年も前から薬用植物や天然甘味料として使われてきました。ステビア草数種類のなかから、作物品質向上効果に優れる品種の茎葉を用いて、化学的処理をすることなく製造しています。このため、有機栽培にも使用できます。



OAT ファームA

特殊肥料 鹿始良肥生第10号



ステビア草の葉茎を熱水で抽出濃縮し、長時間発酵させた天然資材です。葉面散布・土壌澆水で生育促進や収穫物の品質向上(糖度・日持ち性UP)が期待できます。

包装: 500ml×20本/ケース
10Lバグインボックス入り

OAT アグリクラウンペレット

特殊肥料 鹿始良肥生第13号



ステビア草粉末とステビア堆肥を特定の条件で成熟させ、ペレット化した堆肥です。土壌改良資材として定植前に施します。

包装: 6kgポリ袋入り

OAT ステビアパウダー



ステビア草の茎と葉を微粉碎(粒径20~30 μ m)した資材です。土壌改良資材として定植前に施します。根圏環境を改良し、根の生長を促します。

包装: 6kgポリ袋入り

OAT ステビアペレット



ステビアパウダーをペレット化した資材です。ハンドリングが良く、機械撒きにも対応します。

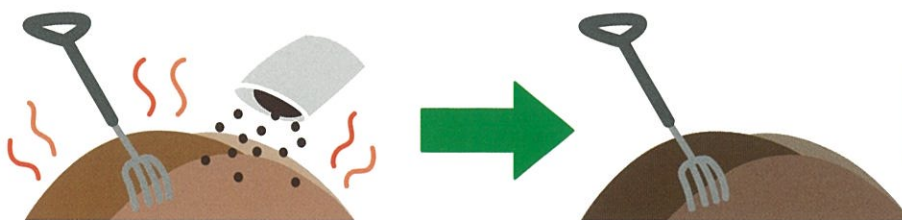
包装: 6kgポリ袋入り

OAT 堆肥パウダー



堆肥製造時に発酵を促す資材です。生堆肥1トンに対して製品5kgを添加します。水に溶けませんので動力噴霧器や灌水チューブなどでは、使用出来ません。

包装: 5kgポリ袋入り



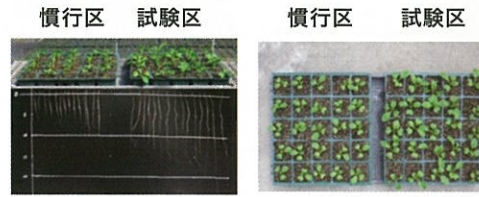
発熱が
起きなくなれば
完成!!

OATステビア資材の特長

- 収穫物の品質向上が期待できます。特に糖度や日持ち性が向上します。
- パウダーやペレットは、土壌環境(微生物相)を整え、根群の発達を促します。
- パウダー・ペレットとファームAを組合わせて使用するとより効果が発揮されます。

試験事例(コマツナ)

処理:OATステビアペレット 4g/10L培土
 播種:2015年2月18日
 調査:2015年3月4日



左:無処理区 右:ステビア処理区
 ステビア処理区の生育が良い。

試験事例(キュウリ)

処理:OATファームA 1000倍散布
 ●処理日:3月20日
 十分に水を与えた後、25℃人工気象室にて放置し、水分ストレスを与える。

●調査日:4月7日
 18日後、水を再度与えてその回復状態を評価した。



上:無処理区 下:ステビア処理区
 ステビア処理区は、回復した。

※上記のコマツナ・キュウリ試験事例は、2015年 OATアグリオ(株) 栽培研究センター 社内試験です。

基本的な使用方法(作物共通)

- 【育苗】** ●育苗培土にOATステビアパウダーを混合(培土10L当たり10g)
 ●本葉展開後、OATファームA 1000倍希釈液を散水
- 【圃場準備】** ●堆肥、元肥とともにOATステビアペレット
 (またはパウダーを全面全層混和(標準量6kg/10a))
 ●元肥にはOATアグリクラウンペレットも効果があります
- 【定植〜】** ●OATファームA 1000倍希釈液を5日〜10日毎に葉面散布

果菜類・豆類



葉菜類・ネギ類



根菜類



果樹類



注意事項

●保管は密封し、直射日光を避け凍結しないような場所で保存してください。●他剤との混用、混和の場合は、混和性・薬害などを確認のうえご使用ください。●幼児の手の届くところに置かないでください。●施肥作業後は洗顔やうがいをし、皮ふへの付着物を洗い流してください。●空容器は放置せず、適切に処理してください。●内容成分が沈殿、浮遊したり、ボトルが変形することがありますが、効果には問題ありません。(OATファームA)

取り扱い

製造場所:有限会社島田企画
 発売元:OATステビア株式会社
 販売元:OATアグリオ株式会社

コールセンター: ☎ 0120-210-928 (9:00~12:00、13:00~17:00) 土・日・祝日をのぞく